



2015～16 年度  
国際ロータリー会長  
K. R. ラビンドラン

# Weekly Report Niigata



世界へのプレゼントになろう

2015～16 年度 国際ロータリーのテーマ



2015～16 年度  
新潟ロータリークラブ会長  
竹石 松次

新潟 RC12月第 1 例会 (2015.12.1) No.3112

- (1) 「君が代」 斉唱  
ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱
- (2) 竹石 松次 会長挨拶

西脇順三郎

明治二十七年（1894）～昭和五十七年（1982）

小千谷市生まれ。西脇家は、元禄年間（1688～1703）にその祖があり代々縮問屋として栄え、江戸の越後屋や大阪の大丸などが取引先であった。江戸時代末から明治にかけて地主、金融業、縮問屋として隆盛を誇った。

順三郎は、詩人でもあった父・寛蔵一小千谷銀行の役員で後に初代頭取に就任している。もともと西脇家の分家にあたり、母サキは植物好きの女性で、四男三女の兄弟の四番目、次男である。

子供時代は、内気な少年で、いじめにあって学校恐怖症にかかり、女友だちだけが遊び友達であった。得意科目は図画、不得意科目は算術で、小学校高学年に姉から「ナショナル・リーダーズ」を習ったことが切っ掛けで英語に興味を持つようになった。

明治三十九年、県立小千谷中学校（現・小千谷高校）に入学したが、この中学は長岡中学校小千谷中学校として発足した。開校時の小千谷町長は父で、創設時の地元負担の半額は西脇家本家から出ている。中学に入って「英語屋」といわれるほど英語に熱中した程で本一冊の単語を暗記するほどであった。この時の英語の教科書は、夏目漱石編の「ニュー・チョイス・リーダーズ」であった。この縁で英語と繋がったが、本家の大叔父・西脇悌次郎は慶応で経済学を学び、のちアメリカへ渡った。在学中の校長・杉沼友七郎は東大哲学科卒で、英国史や仏革命史を教えた。また、菩提寺の照専寺の和尚から英語を学んだ。

その後、上京して絵画の勉強をするが馴染めず画家志望を変更し、慶応大学に入学、文学を早稲田大学にいた鷺尾浩（雨工）新潟市出身で「吉野町太平記」で直木賞を受賞した作家と友人になったことから文学への突破口が開かれた。卒業論文は「純粋経済学」というテーマで三十枚の論文をすべてラテン語で書き、小泉信三教授に提出して周囲を驚かせた。

卒業後は、ジャパン・タイムスに就職するが肺の病気に罹り半年で退社し、郷里の小千谷に静養の後、外務省囑託、

そして、慶応大学予科の教員となり、英語、フランス語で文章を発表するようになる。二年後の大正十一年、慶応義塾の留学生として英国に渡った。ここでは、欧州で活躍していたT・Sエリオットやジェームズ・ジョイスの文学を学ぶ一方、ギリシャ、イタリアを歩き第一次世界大戦後のダダやシュルレアリスムの芸術運動を観察することが出来た。

このような知的刺激を受け、ピカソやニグロ彫刻を礼賛し、流行の音楽を鑑賞、多くの友人、知人と文学論や芸術論を戦わせた。

三年後に帰国する時には画家・英国人マージョリ・ピットルと結婚、慶応大学の文学部教授に就任する。しかし、昭和七年マージョリと離婚、郷里の冴子と結婚する。

ところで、外国の影響を受けた順三郎が幾つかの詩作を行っている。

淋しいものは美しい  
美しいものは淋しい  
淋しいもの以外に美しいものも  
よろこびもない。  
すべての存在の核に淋しさがある  
淋しさは存在の根本である  
淋しさは生命のミyakハクである

「草稿」

まだ一本の古い鉛筆が残っている  
鮭で充満する一個の大流の縁で  
おれ達 即ちフッケと僕は二つの蛇のやうに横たはつた  
一つのポプラの樹が女の人の如くやかましい  
桑の木の森で柔弱となった山が我らの眼球の中へ流れ込む

一つの吹管をもつて我等が心臓の中にある愛情を吹きつゝ

おれ達はフランスの話をした  
それから再び我等の洋燈の方向へ戻つた  
オーなんと美しい古い刷毛よ

「世界開闢説」

ふるさとの小千谷市の山本山には石碑が建立されている

山あり河あり  
暁と夕陽とが  
綴れ織る  
この美しき野に  
しばし遊ぶは  
永遠にめぐる  
地上に残る  
偉大な歴史

順三郎は、その生涯にわたって現代詩を作り続けた他、民俗学者や芸術家など多くの文化人とも交友を持った。また、ふるさとを愛し幾度となく生まれ故郷の小千谷を訪れ講演活動や県内の学校の校歌を作詞している。

小千谷市名誉市民、日本芸術院会員、そして昭和四十六年には文化功労者に選ばれた。

昭和五十七年(1982)五月、東京代々木の自宅を引き払い終焉の地小千谷に向かった。ブルーのワイシャツにえんじのネクタイ、グレーのフラネルのズボンというダンディな姿であった。携行品は、机上にあったギリシャ語のノートと本、それに辞書一式だったという。帰郷一か月後静かに八十八歳の生涯を閉じた。

西脇順三郎の功績を讃えるために内外の有識者から、ノーベル賞候補にも選定され、谷崎潤一郎、川端康成、三島由紀夫と並んで名前が挙がった。川端康成が受賞したが、最晩年にはアメリカ・アカデミー・オブ・アーツ・アンド・サイエンスの外国名誉会員に推挙されている。

現在小千谷市の図書館には西脇順三郎記念室があるほか西脇順三郎を偲ぶ会が発足、昨年九月には生誕百二十年祭として小千谷市、偲ぶ会主催で楽集館で西脇順三郎作品集が開催され、著作や絵画、原稿が展示された。

市民会館での講演会では、芥川賞作家諏訪哲夫氏、西脇研究科の新倉俊一氏、詩人の八木幹夫氏らが西脇順三郎の過去・現在・未来について論議した。

また、地元ロータリークラブは、故人を讃えるために朝倉響子さん制作のブロンズ像を寄贈している。

### (3) ゲストの紹介

新潟国際情報大学学長、スペシャルオリンピックス2016新潟大会実行委員長 平山 柁夫氏(元会員)

### (4) ビジターの紹介

・竹内 一紀君(白根RC)

### (5) 米山奨学生 朴 治国さん挨拶・奨学金贈呈

### (6) 100%出席バッチの贈呈

中山 康君 1年 坂井 賢一君 2年  
山本 正治君 21年

### (7) 誕生日お祝い贈呈(9名)

### (8) 結婚記念日お祝いの紹介(3名)

### (9) 各種ご寄付の発表

#### ロータリー財団寄付発表(織戸 潔委員長)

石本隆太郎君 織戸 潔君

#### 米山奨学会寄付発表(小林 敬直委員長)

小林 悟君 福地 利明君

竹石 松次君

#### 青少年育成基金寄付発表(小林 悟委員長)

徳山 啓聖君 小林 悟君

小林 敬直君

### (10) ニコニコボックス紹介(白勢 仁士委員長)

・松本 英明君 先週は浪江町を訪問して頂きありがとうございました。

・白勢 仁士君 浪江町では色々お心遣いを頂き大変有難うございました。ゲストの平山さん、ようこそ、おいで下さいました。かわいいお孫さん、本当におめでとうございました。

・先週、11/24にイタリア軒リニューアルパーティーを開催させて頂きました。多くの皆様よりお祝いのお言葉を賜りました。改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。エレベーター工事が3月まで続きご迷惑をおかけ致します。引き続きよろしくお願ひ致します。

### (11) 幹事報告(吉田 和弘幹事)

・世界大会参加ツアーは2泊3日のプランは満席になりましたが3泊4日をご希望でしたら早めにJTBへお申込み願ひます。

・本日の理事会におきまして、横山芳郎会員の出席免除申請が承認されました。

・IA献血活動協賛企業を引き続き、募っております。ご協力お願ひ致します。

### (12) 「スペシャルオリンピックスについて」

#### スペシャルオリンピックス2016新潟実行委員長

平山 柁夫氏

### (13) 年次総会開催(次ページ掲載)

(14) 12月 1日例会の出席率 84.38%

会員数98名(出席免除会員 9名)

出席者81名(出席免除会員7名を含む)

(2週間前メーク後 %)

議長:竹石 松次会長

**12月1日 理事会報告 出席者12名**

1 年次総会について

竹石会長より進行の説明があった。

2 平山元会員からのスペシャルオリンピックス協力依頼について

会員に寄付をお願いする文書を発送する。ほかにクラブとして10万円の寄付を検討する。

3 新会員の推薦について=承認

(株)ニューメディア新潟センター 常務取締役兼新潟センター長 河西 弘太郎君  
(ご紹介 田中堅一郎君、鈴木 滋弥君)

4 横山 芳郎さんの出席免除申請=承認

5 12月のプログラム=承認

12月 1日 平山元会員「スペシャルオリンピックス」、年次総会開催

12月 8日 浪江町訪問報告

小田社会奉仕担当理事

12月15日 卓話「韓国産業の現状と将来展望」ハンヤン(漢陽)大学 前副学長 任承淳教授

12月22日 会員スピーチ

6 その他

- ・12月23日のインタークトによる献血について、クラブとして協力企業をさらに募る。
- ・次年度のライラ研修は2016年10月22日(土)～23日(日)、会場を新潟市中央区紫竹のSTEPとする方向で準備を進めている。

1) 総会の成立=会員数98名のところ81名の出席で、定足数は充足。(吉田和弘幹事)

2) 竹石 松次会長議案説明

議案第1号「次年度会長の指名・選出」=確認

議案第2号「次々年度(2017～2018年度) 会長(次年度会長エレクト)の選出」

議案第3号「次年度役員、理事の選出」

以上3議案

3) 議案第1号「次年度会長の指名・選出」=確認 クラブ細則により、宇尾野 隆君を次年度の会長として昨年の年次総会において承認の確認

4) 次年度会長(会長エレクト)宇尾野 隆君挨拶

ただ今、次年度会長のご指名を頂き 有難うございました。大変、光栄であると思っておりますとともに、その責任に身が引き締まる思いであります。私は、2007年の入会で在籍9年目になります。入会当時一番印象に残っている言葉が、職業奉仕であります。しかも、それが第一の奉仕であると、一生懸命仕事をする事自体が、もうすでに奉仕であると教えていただいたような気がします。なんていい団体だと思えました。しかし、その年は働きすぎて例会をサボってばかりいたような気がします。その後、出席が一番大事だと教えていただきました。

石本さんが、ガバナーエレクトの時に、石本さんの命を受け、地区の米山奨学委員会に出向しました。それから6年間 現在も、出向しております。なぜ、地区の米山奨学委員会に6年もいたかという、そこでの出合が素晴らしかったからであります。委員長はじめ、委員会メンバーの米山記念奨学事業に対する思いと情熱によって、ロータリーの国際理解と世界平和の理念を学ぶ機会を得たと思えます。ロータリーの目的の1つであります「知人を広めることによって奉仕の機会とする」ということは、こういうことだと最近気づいたところがあります。次年度は、会員相互の親睦を第一としてその中から奉仕の機会が生まれるような、クラブの運営を行なって参りたいと思えます。そして、もう1つ私たちの在籍するクラブについて、その「新潟クラブらしさ」について考える1年にしたいと思えます。これから、あと6ヵ月、次年度に向けて準備を進めて参りたいと思えますので皆さまのご支援、ご協力をお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

5) 議案第2号「次々年度会長(2017～2018年度) = 次年度会長エレクトの選出」

クラブ細則により、指名委員会の結果を塚田 正幸指名委員長より報告

・塚田 正幸指名委員長=「2017-2018 年度会長候補」に徳永 昭輝君が全員一致で指名(推薦)されたことを報告

**12月15日の例会予定**

卓話 「The Present & Prospects of Korean Industry」

韓国産業の現状と将来展望

講師 Seung Soon Im , Ph.D.

Chair Professor of Hanyang Univ. College of Eng, Korea

韓国・漢陽(はんやん)大学

碩座(せきざ)教授 任承淳(いむ せうん すーん)先生

(漢陽大学 前副学長・工学部長)

(ご紹介 仙石 正和会員)

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigataarc.jp/>

## 「徳永 昭輝君のロータリー略歴」

徳永 昭輝君 とくなが女性クリニック院長  
2003年7月7日 新潟ロータリークラブ入会  
2003年～04年 副SAA  
2004年～05年 RA 委員長  
2005年～06年 出席委員長  
2006年～07年 青少年交換委員長  
2007年～08年 米山奨学委員長  
2009年～10年 米山奨学委員長  
2010年～11年 R 財団委員長  
2012年～13年 米山奨学委員長  
2013年～14年 米山奨学委員長  
2014年～15年 米山奨学委員長  
2015年～16年 理事・国際奉仕委員長

ロータリー財団第6回ポールハリスフェローマルチプル  
米山奨学会 第22回米山功労者メジャードナー

～全員拍手で承認～

6) 次次年度会長 徳永 昭輝君ご挨拶

新潟クラブらしい活動を目指して

12月1日、総会で 次々年度会長にご指名頂いた徳永昭輝です。2003年、7月高橋康隆会長年度に新潟ロータリークラブに入会しました。この度次々年度の会長に指名され戸惑いとその責任の重さを痛感しています。信州の諏訪で生まれ育ち、新潟の地に来て50余年が過ぎました。新潟大学の産婦人科教室から、新潟市民病院に産婦人科部長として、また地域医療部長として勤務していましたが、もっと身近で患者さんとの接点をもてるような医療活動をしたいたいの思いから57歳で長潟(鳥屋の湖、ビッグスワン近く)に産婦人科クリニックを開設いたしました。以前にお世話になった産婦人科医師からロータリー活動について教えて頂いたこともあって、開業したら同じようにロータリー活動をしたいたと思っていました。幸い後藤司郎先生、樋熊紀雄先生に推薦して頂き入会することができました。入会当初は、ロータリーの例会になじみず辞めることばかり考え悩んでいましたが、S.A.A.で一緒になった田中堅一郎さんからいろいろとご指導いただき今では辞めないでよかったなと思っています。ロータリーの奉仕の精神を理解できるようになったのは、出席委員長を任命され職種の違い多くのロータリアンとの接点ができ、盃を交わしながら本音の議論ができた頃からでした。今ではロータリーの奉仕の精神を貫きたいとの思いからいまも現役で外来診療、お産に立ち会い、手術もしています。お産は時間を待ってくれないために仕事を優先しなければならぬことが多く、ご迷惑をおかけすることがあると思いますが、引き受けた以上クラブ活動と両立できるように努力する覚悟しております。会長としての職務はまだ1年半先のことですが、新潟ロータリークラブは、地元のロータリアンのほかにと大手企業の転勤者のロー

タリアンが多く、その特殊性を生かし社会奉仕活動、職業奉仕活動、国際奉仕活動ができるようなクラブの活動目標を目指したいと思っています。本音で語り、お互いを理解し合える、暖かいクラブの雰囲気の中で楽しいクラブ活動できるように皆さんのご指導ご協力をお願いいたします。

7) 議案第3号「次年度役員、理事選出」

・塚田 正幸指名委員長=「役員候補7名」「理事候補者6名」を全員一致で指名(推薦)されたことを報告

～全員拍手で承認～

8) 竹石議長=次年度の役員、理事「当選」を宣言。

9) 閉会

## 2016～17年度新潟ロータリークラブ理事・役員

役員・会長	宇尾野 隆
役員・会長エレクト	徳永 昭輝
役員・副会長、クラブ奉仕B委員長	小林 悟
役員・幹事	内田 直紀
役員・会計	吉田 和弘
役員・S.A.A.	内山 清
役員・直前会長	竹石 松次
理事・クラブ奉仕A委員長	石本隆太郎
理事・職業奉仕委員長	細野 義彦
理事・社会奉仕委員長	本間 彊
理事・国際奉仕委員長	山田 隆一
理事・青少年奉仕委員長	高橋 清文
理事・副幹事	石川 治壺